

常新日新

定価 一冊五銭 一月一元五角 郵費五銭
廣告料 五銭 十二字 諸一行 五銭 拾銭
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常新日新新聞社
印刷所 常新日新印刷株式会社

満洲の思ひ出 三

安倍 季雄

国民性の相違
長春（今の新京）で白系ロシア人の家庭を二三見せてもらひました。今は白系ロシア人も立派に満洲國人の國籍を持つ事ができるので、すから、そんな事はなからうかと思ひますが、當時は實に其の際最下層と中流の二種を見て來ましたが、下層の方は主人が或る日本商店に雇はれ、三四十圓の月給で夫婦と子供の三人暮らし、汚ない支那家屋の二階の一室に借りて住んで居たのですが、その一室を主人の手細工の寢室、居室子供室、臺所の四間にしきり、丸木や木片をあつめて寢臺、長椅子、テーブルまで製作いたし、夫人は夫人で、古ズツクや古シーツをいろ／＼工夫してテーブル掛けや絨氈代りの敷物となし、それに自分の手で刺繡をほどこし、壁にはいろいろの紙をはつて、その上に寫真油繪、其の中にザアの寫真が寫真があつたのは亡國民の衷情を思はれて測隱の心を深うしました……などを飾りつけ、なげしのやうな處には紙のレースで

裝飾を加へ、どこからどこまでキッチンと整頓してあひには一驚を喫しました。それに引きかへ、朝鮮人や支那人の下層民ときたら乞貧小屋よりもつとひどい位、あちらは冬が寒いので、どんな貧民長屋でも建物はたいてい煉瓦づくりか、石づくりですが、一歩中に入つたら鼻むげにもならない

【朝】味噌汁、さゝかき牛蒡小付、てつかみそ
【晝】カレー粉入いため御飯、小井、さつま芋、辛煮
【晩】蒲鉾やき丹、味噌汁、三つ葉、豆腐

こゝにも國民性の相違が認められて面白い現象だと思ひました。
民族の融和は子供から前にも申しました通り、其の當時は内鮮人の苦難時代で、どこに参りましても日本人は手も足も出ないといふ有様でした。これが十七億の巨資を投じて、滿洲三千萬民衆の爲めに盡した結果かと思つたら涙が出ました。

さうした零團氣の中に、子供の世界だけはまた格別で子供は喧嘩もする代りに

新年お目出度うございます。皆様 新年會だ忘年會だと飲み過ぎたり食ひ過ぎたりして胃腸を害されませんか。少しでも左様な徴候はありましたら明日と言はず……今すぐに……



靈効散 胃腸藥
を御試し下さい

大層能く効きます。外に三年五年と思ふ慢性胃腸病の不快した人も澤山あります。胃腸病、心臓病、脳、痔等も治ります。御望みの方には御試用として見本藥を阿康藥局で差上げます。御遠慮なく御來局下さい。他店では見本藥差上げません。是非左記へお出下さい。

平町古鍛冶町縣社ノ下
阿康藥局
電話 四四四番
振替口座東京三〇〇五番

御子様方には小兒靈効散があります

文藝募集

と、どこかに可愛らしい處があるものであります。知らぬ他人のそばに行つてうっかり笑ひかけでもしやうなら直ぐ気がひあつかひにされますが、小さな子供たちは決して城壁を設けない、こちらが笑へばむかうでも直ぐにニコ／＼する子供の世界は實に平和であります。

井坂醫院

平町 田町
電話五五九番

吉田眼科醫院

平紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

かまぼこ 製造
お惣菜用
さつま揚
吉原揚
平町一丁目
電話一四一番

玉屋洋品店
平町田町通電話六五六番

吸入用酸素純度 99%
体温計
寒暖計
器量計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑士 大岩俊雄
平町新川町十九
病室完備 入院隨意 木村病院
電話一六四番

遭難列車は

見習が運轉した？

顛覆惨事の重要點

不可抗力説に大きな疑ひ

昨年十月廿七日地方人の耳目を聳動した警越東線小川郷驛、川前驛間の豪雨中の列車顛覆惨事は未だに生々しい記憶を世人に與へてゐるが先頃來

の注意と責任の上に遺憾なき点の有無に就き大木機關手を取調べたに對し大木氏等三名は

風が強く土砂降りであり現場はトンネルの直ぐ出たところで見透しがきかすまた急勾配で急停車ができず線路の流失しゐたのに氣づかず直前に來て発見した利那には自分等は全身を強打して昏倒して居り前後の事情は記憶しない

疑惑の原因不可抗

力説に疑惑を抱いた平署は十四日午前八時當時顛覆列車に乗務し重傷した機關手大木健藏、同見習齋藤武雄助手、川崎彌藏の三氏を召喚齋藤司法主任が取調べた結果

事故當時は見習の齋藤氏が運轉、大木氏が指導してゐたものらしく齋藤司法主任が機關手とした

大忙しの登記所

舊歲末の多忙さを

一手に引受けた觀

平區裁判所登記所に於ける目下の取扱件数は舊正月の迫るにつれて増加し毎日五六十件に及び通常の約三倍に達してゐるが種別は擔當權設定、賣買等が一番多く石川主任を始め所員一同は夜通し迄時間外の勤務を勵み舊歲末の多忙さを一手に

引受けてゐる觀がある

寒稽古の

磐中と平商

去る十三日から武道寒稽古を開始した磐中、平商はいづれも100%の出席率をなし

毎日放課後の時間を當て、居るが寒稽古の精神には微塵も變らず兩校生徒何れも元氣旺盛である

大景氣の鐵工業

昨日總會を開催

役員其他の陣容を一新

平町に於ける鐵工業は近來軍需インフレの好影響を受けて頗る長足の進展を來し而も年産額五十萬圓と稱せられ平町の誇るべき重要工業を以て目ざさるゝに至つて居るが是等業者の組織して居る平町鐵工同業組合は昨日午前十一時から谷口樓

に於て總會を開き役員を左記の如く改選、組合法加入手續其他を協議し午後六時から懇親會を開き河田組合長の挨拶に次いで來賓總代千葉辯護士が謝辭を述べ宴に移つて盛況を呈した

電機同業組合結成

亂賣を統制

平町を中心として電機器具を取扱ふ店が相寄り工事の料金を協定する一方亂賣を統制の爲めマツダランプの後援に依つて此程常磐電機同業組合を組織した、今後は一般の電機器具に關する良き相談相手として活動する由役員は右の如くである

前村長慰勞會

玉川村會は十五日午後一時から開會前村長野崎滿藏、元村

組合法に基いて

商工會が産婆役

平町商工會は成立以來平米穀商組合、履物商組合亦郡下一圓の自轉車業組合、牛乳商組合、工業組合鐵工組合等の商法組合法に依る組合結成を奔走してゐたが今般同法に依る結成方を縣へ申請目下交渉中であると

第一校職員會

平第一小學校は來る二十三日職員會を開き舊正月中の短縮授業の件其他を協議する

平町壯丁歸郷

平町田原善吉君は高田獨立山砲兵第一聯隊入隊中であつたが今般除隊になり來る一月廿日午後二時半歸郷で歸平する

平中央青果市況

△青物部
人参 一貫目 〇.三〇〇、〇.二八〇、〇.二六〇、〇.二四〇、〇.二二〇、〇.二〇〇、〇.一八〇、〇.一六〇、〇.一四〇、〇.一二〇、〇.一〇〇、〇.八〇、〇.六〇、〇.四〇、〇.二〇、〇.一〇、〇.〇五、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
牛蒡 〇.一五〇、〇.一四〇、〇.一三〇、〇.一二〇、〇.一一〇、〇.一〇〇、〇.九〇、〇.八〇、〇.七〇、〇.六〇、〇.五〇、〇.四〇、〇.三〇、〇.二〇、〇.一〇、〇.〇五、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
甘藷 〇.三〇〇、〇.二八〇、〇.二六〇、〇.二四〇、〇.二二〇、〇.二〇〇、〇.一八〇、〇.一六〇、〇.一四〇、〇.一二〇、〇.一〇〇、〇.八〇、〇.六〇、〇.四〇、〇.二〇、〇.一〇、〇.〇五、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
ホーレン草 一把 〇.九〇、〇.八五、〇.八〇、〇.七五、〇.七〇、〇.六五、〇.六〇、〇.五五、〇.五〇、〇.四五、〇.四〇、〇.三五、〇.三〇、〇.二五、〇.二〇、〇.一五、〇.一〇、〇.〇五、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
干大根 百本 一、六〇、〇.一五〇、〇.一四〇、〇.一三〇、〇.一二〇、〇.一一〇、〇.一〇〇、〇.九〇、〇.八〇、〇.七〇、〇.六〇、〇.五〇、〇.四〇、〇.三〇、〇.二〇、〇.一〇、〇.〇五、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
油菜 百把 〇.三〇〇、〇.二八〇、〇.二六〇、〇.二四〇、〇.二二〇、〇.二〇〇、〇.一八〇、〇.一六〇、〇.一四〇、〇.一二〇、〇.一〇〇、〇.八〇、〇.六〇、〇.四〇、〇.二〇、〇.一〇、〇.〇五、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
貫ネギ 同 一、五〇、〇.一四〇、〇.一三〇、〇.一二〇、〇.一一〇、〇.一〇〇、〇.九〇、〇.八〇、〇.七〇、〇.六〇、〇.五〇、〇.四〇、〇.三〇、〇.二〇、〇.一〇、〇.〇五、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
へら菜 同 〇.三〇、〇.二八、〇.二六、〇.二四、〇.二二、〇.二〇、〇.一八、〇.一六、〇.一四、〇.一二、〇.一〇、〇.〇八、〇.〇六、〇.〇四、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇
丸大根 同 〇.〇八、〇.〇七、〇.〇六、〇.〇五、〇.〇四、〇.〇三、〇.〇二、〇.〇一、〇.〇〇

長駒木根忠三兩氏に對する退職慰勞金贈呈の件を附議したが駒木根氏には二百五十圓、野崎氏には二百圓を各贈る事に決定した

平町人事

△平町 出生
△鍛冶町二八當時東京市荒川區日暮里町三丁目一五
四六渡邊勇三男勇三
△長橋町二二當時東京市荏原區
△平町 死亡
△紺屋町六當時東京市牛込區市ヶ谷河田町一〇丸山律郎氏(二〇)

原區中延町四二三大谷要吉氏三男芳夫さん
△白銀町鐵道官舎第七ノ一大峯等氏長男勤さん
△内鄉村大字泉字川平眞壁熊吉氏(五一)立町九六金成キヲさん(三五)
△警備村大字上湯長谷字長倉七二清藤謙吉氏(三九)
長橋町四八川角カッさん(三一)

福引景品付大賣出し

期間 十五日ヨリ二月十五日迄

放送局認定高級ラヂオ

ベリー二七型四球マツダ真空管付
一臺 三十圓 初回十圓
二四型四球マツダ真空管付
一臺 四十二圓 初回十五圓
一等：五圓勸業債券 二等：美術置時計
三等：電氣スタンド 四等：自轉車ランプ

五ヶ月月賦

特典 一晝夜引込線無料(但しメーター需要家：實費)と戴きます。2電燈會社の試験料無料。放送局聽取加入金一圓負擔

常磐電機商工組合員

- 研 町 石田電氣工業所 小名濱町 長山電氣商會
- 四 丁 目 磐城工業商會 仲 町 松村電氣商會
- 二 丁 目 日 東 商 會 警 察 通 り 古 山 ラヂオ 店
- 白 銀 町 東 光 商 會 白 銀 町 藤 浪 電 氣 商 會
- 驛 前 通 り 富 永 ラヂオ 店 鎌 田 町 佐 藤 電 氣 商 會
- 三 丁 目 大 谷 時 計 店 新 川 町 木 村 電 氣 商 會
- 土 橋 瀧 川 電 機 商 會

繪畫鑑識眼の

餘りにも貧しさ

此處につけ入る彼

偽畫家の犯行全貌

既報一郡内で多額の詐欺を働き平署に檢舉された稀代の偽畫伯玉齋こと東京市板橋區大谷口居住詐欺前科三犯武田由次郎(五)はその犯罪範圍が殆ど

全国的に廣範圍に及んで居るため齋藤司法主任並に安藤刑事部長等が慎重に證據固めに腐心してゐたが愈々この程取調べ完了本十六日書類を

送検することになつたこの犯行調書は尨大な千二百餘頁の大冊となり書を描けぬ彼玉齋が日本一流の大家と詐稱して他人に描かした書に自分の落款を押し

巧妙大膽な手口には取調べ官を呆れさせてゐる尙インキ畫に引き掛つた被害者は群馬、新潟、埼玉、山梨、福岡等々の各縣下にその數八百卅餘口金額約四萬圓に及んで居り、本郡のみにも相當知名の士にしてこれ又約一萬圓近くの被害高に達してゐる

それにしては彼玉齋が巧妙なる詐欺手段として全圖畫家名鑑を偽造持廻つたことは悪事にかけての頭腦の良さを裏書きするものでま

また此のカラクリに偽贖さ

國寶物と信じて一枚の牡丹畫に千五百圓の莫大な揮毫料をせしめられた八王子市の小川氏、又群馬縣の半田耕平氏は千圓、その他二百圓、三百圓の被害者は無數に在り今更ら此の稀

病床の母に

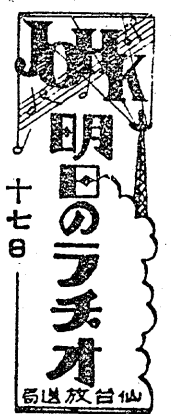
すがり泣く幼児

恵れぬ左官職の一家

平町古銀冶町區長木澤常松氏は本十六日役場に同町居住左官職吉渡友吉さん(四)一家の救護申請を提出し來つたが同一家の窮狀は實に飢餓線上にあえぐ慘狀を呈し同情すべき極貧家庭であることが判明した

友吉さんは妻と共に六人の子女を抱き左官職として一家を養つてゐたが妻ハルさん(三)が昨年三月流産以來肥立ち悪るく床につき三男と四男がチブスで隔離されることになり加ふるに最近冬季に入り左官職のよい腕を持ちながら働くに全然仕事なく月に十圓の収入も

赤心一票の旗行列
けふ鹿島で
鹿島村小學校兒童は今十六



明日のラジオ
十七日
天 今晩は晴明日も同様

今晩の部

- 後六、二五 農村經營の成功談「林業の多角形經營」大村一郎(静岡)解説山口
- 後七、三〇 講演「法律の治療と衛生」中川善之助
- 後八、〇〇 舞臺劇「號外五圓五十錢」新國劇一座大阪歌舞伎座中繼
- 日「赤心一票」と染め抜いた大旗を先頭に手に、日の丸の小旗を持つて全村を練り歩き選舉肅正の運動を試みた

茨城縣人

春季總會開く

平町在任茨城縣人會春季總會は來月三日午後六時より平町大真に於て開催する

圖々しい

搜索願ひ

署員も呆れる

湯本町字傾城居住鷹野定己は相馬郡中村署に舊臘中妻ウシ(三)が同月廿二日家出相馬郡八幡村天野正雄方に潜伏して居るとその筋に捜査方願ひ出たが實は

家出したウシは定己の弟義政の妻であり昨年七月中不倫の情交關係を結んで子供二人を捨て、定己と共に家出、湯本町に同棲してゐたもので此の色慾外道を清算の爲めウシ

恐怖の劇藥

青酸加里の取締

平署は昨年十月東京市淺草區内の校長毒殺事件以來最近に至つて自殺者の悪用が急激に増大し恐怖時代を現出している青酸加里に對して今後嚴重な取締りを斷行することに成り管内各方面に左の如き通牒を示達した

- 一、從來中等學校生徒には學校長の證明さへあれば賣渡してゐるが今後は絶対に賣渡さず昆虫標本用として必要の場合には先ずより借り受けること
- 一、貯藏所に鍵をかけて置き盜難紛失などの恐れをなくすること
- 一、警察の許可證を嚴重に審査し、小僧、代理人子供等が買ひに來ても絶対に賣らざること
- 一、對賣らざること假りに本人でせその態度動作に怪しいと思つた場合は營業者は斷然賣らざること
- 一、醫者又は工業者から第三者に讓渡することは特別の場合の外嚴禁すること

偽醫者起訴さる

六十名から二百餘圓詐取

宮城縣生れ目下住所不定賣藥行商人山口清吉(三)は過般來平檢事局に於て氏家檢

和洋合奏 若葉和洋合奏團
後六、二五 農村經營の成功談「漁業組合による村の更生」坂本芳藏、熊本同解説山中鍊治、熊本の夕青年と文學
後七、三〇 講演「國文學に現れたる愛國心」高木武ドイッの青年文學と愛國文學上村清延
後八、一〇 詩吟 山田積善
後八、二五 名作朗讀 凱旋士岐善磨
後八、四五 ラヂオドラマ ジャンヌダルク竹久千恵子他

平職業紹介所報告

- 回 人を求める方
△女中 卅才迄 月給五圓
△炊事婦 四十才迄 月給六圓
△トラツク助手 卅才前後 日給六十錢
△飲食店雜役 卅才迄 月給五圓
△粕人夫 卅才迄 月給十圓
△古物店員 卅才迄 月給八圓
△女工 廿才迄 月給七圓
△表具職 廿才迄 年給九十圓位
△精米店員 廿才迄 月給六圓
回 職を求める方
△集金人 四十六才 高卒



二五 貫つた三兩
お花は想ふ男の三島三郎
がヒューズケンを殺したそ
の人と聞いて驚いたが、さ
りとて役人に引き渡すこと
もならず、そこで向島の秋
葉神社のかたはらに幕府の
旗本松本新十郎の別荘に忍
ばせる事にした、この主人
には大層愛顧を受けて、
その妻は兩國の水茶屋の女
で瀧本のおたき、これとお
花は知己ですから、へ三
郎をあづけることにして、
商人舟の長六といふチトこ
れは低能ですが、それをう
まく抱き込んでこの舟に乗
せ、七月の下旬間に紛れて
濱町河岸から向島まで行き
三園神社の前中屋の雁木に
舟をつげさせた、雁木とは
揚り場のことです。
花「長六さん、大きに御苦
勞」
長「下げ潮で、舟を漕
ぐのは骨が折れたがこれか
ら何處へ行くの」
花「お詣りに行くのさ、心
願のことがあつて」
長「ハア、夜詣りに行かつ
しやるか」
花「それからね長六さん、
わたしがこの人を連れてお
前の舟でこゝへ来たことは

内緒にして置いておくれ、
誰れもいはいないやうにね」
長「云つてよくねえ事なら
いはねえだ」
花「内密だよ、これは少
が今夜の骨折だよ」



帯の間から引き出した縮
緬の財布、長六はお花から
くれた金を手に取つて
長「有難てえ、これは
二歩金と一歩銀で三兩ある
な久し振りで三兩お目にか
つた、何時見ても金ばか
りは悪くねえが、この世の

見上げると空は墨をなが
したやう、折しも筑波の方
からゴロ／＼と鳴り出した
雷、長六は降られぬ内にと
繩を解いて舟を戻す、兩國
を越えて間部川岸まで来る
と降りだした雨は車軸を流

中にこんな愛嬌のあるもの
はなからう、オヤ／＼もう
お花さんは行つてしまつた
それにしては連れて来た男
は何んだらう、あの女の情
夫かな、武士のやうな商人
のやうな編組の判らねえ人
だか何んだとて今頃こんな
ところへお詣りに来さしつ
たか、まあそんなことはど
うでも宜い、だかういふ仕
事が五六日續けば俺は忍ぢ
大盡になつてしまふ、おう
冷たい風が吹いて来たが、
これは一降りかゝるかゝる

すやう、闇を劈いてさらめ
く雷光、ガラ／＼ガラガラ
／＼はためきわたる雷鳴、
長六はこれはえらく降つて
来たといよ／＼急いで新大
橋を越え、右に見える中洲
まで舟を持つて来たがこゝ
に高瀬舟が一艘着いてゐる
船の方にグルリと廻つて
長「おーい、上げてくれ、
俺だぞよ」
と聲をかけた、すると苦
をなめてそれへ出て来たは
船頭、小べりにたゞすみ川
を見てゐたが
○「誰だ、そこへ来たは」
長「俺だよ、長六だよ」
○「食べ物を持つて来た
か」
長「イヤそんな物は持つて
来ねえ、客人を乗せて向島
まで行つての、間部河岸ま
で歸つてくるとこの雨と雷
様があはれ出したの、びつ
くりしたよ、少し休まし
てくだせえ、その内には雨
も上るであらう」
○「こつちへ上れ、早くし
る早く、ひどい降りだのう
雨ばかりではねえ、お景物
は雷だ」
ドシン、ドシンと船を
あてた、高瀬船はガラ／＼
と動くと胸の間にあたるは
びつくりして飛び出したが
○「イヤ騒ぎなさんな、船
があつたんだ、何アに手
が入つたわけではねえ、お
前がたも知つてゐる馬鹿長
が来た」
△「さうか、俺は聞つ引が
踏み込んだかと思つてびつ
くりした、何うした馬鹿長」
長「人の面さへ見れば馬鹿

々々といふか、馬鹿にも四
十八通りあるぞ、俺などは
高等の馬鹿だ」
△「面白い奴だな、馬鹿を
賣り物にしてゐるとは、さ
アさ此方へこい」
といはれて長六は着物を
脱いで大綿の龜の子腹掛一
つの裸になりその舟の胸の
間に入つた。

年未年始の
御贈答に
鯉節



魚問屋
商榮盛賀志
(三一電) 目丁四平

貴方の御家庭に
お手不足は御座いませんか

本會を御利用下さい
直に家政婦を派出します

親切 料金は極め低廉で
町寧 妊産婦の御家庭
御病人の 付添 お留守 居番
炊事 や 雑用 年寄やお子さんの付添

派出多忙に付會員至急募集

上原家政婦會
會主 産婆 上原通子

磐城セメント會社特約店
久全盛園店
磐城平町五丁目 電話九
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

美味！ 芳醇！
宗正らひた
山崎合名會社 電話一〇番